



医療法人徳洲会

札幌東徳洲会病院 広報誌

PUBLIC
RELATIONS
MAGAZINE

すこやか

SAPPORO HIGASHI TOKUSHUKAI HOSPITAL

Vol. 231

2024年春号 5▶7



INDEX

広報室コラム

1. 2024年4月運用開始!【ハイブリッドER(救急救命室)】内覧会を行いました
2. 2024年度入職式を開催しました
3. 札幌市中央区に新たな『徳洲会グループ病院』が誕生!

医療TOPICS

1. つなげる地域の輪-地域医療連携-
2. 私たちのお仕事紹介 / 3. 徳洲会グループ施設からのお便り

Focus

形成外科外来のご紹介

健康運動

冬ごもりで低下した体力を取り戻そう

健康レシピ

菜の花梅しらす和え

当院の基本理念

- 生命を安心して預けられる病院
- 健康と生活を守る病院

当院の基本方針

- 「年中無休・24時間オープン」で、救急医療を提供します。
- 病気の治療だけでなく、健康増進と病気予防を推進します。
- 安全管理の徹底に努め、安心できる医療の提供を目指します。
- 医療技術・診療態度の向上に絶えず努力します。



当院は健康増進法第25条に基づき、「館内・敷地内全面禁煙」です。ご協力をお願いいたします。

www.higashi-tokushukai.or.jp



地

域

広報室コラム

の医療だより

2024年4月運用開始!【ハイブリッドER(救急救命室)】
内覧会を行いました。



2022年9月よりハイブリッドERの
増築工事・改修工事を行ってきましたが、
2024年4月より一部運用開始するため、
3月27日(水)に医療関係者向けの内覧会を行いました。



ハイブリッドER とは

「検査」と「治療」を1つの部屋で行う「救急救命室」です。

血管造影装置とCT装置を備え、救急車で搬送されてきた患者さまを移動させることなく、その場で緊急処置からCT撮影、場合によっては手術を行います。検査室や手術室への移動が無く、治療開始までの時間を最小限にでき、また、容態の悪い患者さまに対しても十分な検査を行いつつ、同時進行で治療を行い、救命率向上を目指します。



「**生命を安心して預けられる病院**」「**健康と生活を守る病院**」の徳洲会の理念のもと、
救急・急性期病院としての機能を更に向上させ、
患者さまにより良い医療を提供できるよう今後も努力していきます。

2024年度入職式を開催しました



期待や不安などそれぞれの思いを胸に、式に臨む新入職員の皆さまへ、山崎院長から「慣れないこと、覚えること、勉強することたくさんあって大変だと思います。流した汗の分だけ必ず報われますので、絶えず努力をして前向きに頑張ってくださいと思います。私が徳洲会の理念の中で1番好きな言葉が、『医療技術・診療態度の向上に絶えず努力する』です。スキルを磨くのも大事なことだと思いますが、患者さまに対して親切丁寧に対応していただくのが大事だと思いますので、優しいスタッフになってくれるようお願いしたいと思います」と訓示。出席した全職員が自覚と責任を胸に刻みます。



123名の新しい仲間を迎えました。

新入職員代表より「全ての患者さまに最善の医療を提供できるよう実践していきたいと思います。そのためにも患者さまが求めている事は何か、必要な事は何か、ということ常を考え、発想する力を充実させることができるよう努力していきたいと思います。」と抱負。

その後、様々な研修を経て皆さまの健康と生活を守るべく、皆さまに寄り添っていきます。
2024年度、皆さまへより良い医療を提供するため職員一丸となって努力して参ります。



札幌市中央区に新たな『徳洲会グループ病院』が誕生！

～新院長のご挨拶～ 病院長 後平 泰信

当院は藻岩山麓で40余年、地域の皆さまに支えられながら地域に密着した医療を行って参りました。この度、令和6年2月より医療法人徳洲会に仲間入りをいたしました。

当院から望む藻岩山は、四季の移ろいと共に様々な表情を見せます。地域の皆さまにおかれましても、人生には様々なライフステージがあり、体や心の状態も刻一刻と変化して参ります。その時々でベストな治療、サポートが提供できるよう、当院は病気だけを診る病院ではなく、常に病気の「ひと」を診る病院で在りたいと職員一同考えております。

「ひとや地域に優しい病院」というこれまでの理念に加え「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる病院」として医療技術やホスピタリティの向上を目指し、たゆまない研鑽を続けていくことをお約束いたします。

伝統と革新を胸に携え、地域の皆さまを支え、また支えられながら次の50年、100年も皆さまに選んでいただける病院を目指して参ります。



医療機関名

医療法人徳洲会 札幌外科記念病院

診療科目

内科・消化器内科・外科・消化器外科・小児外科・
肛門科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科・
循環器内科・循環器外科

病床数

99床

所在地

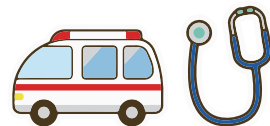
〒064-0923 札幌市中央区南23条西15丁目

電話番号

011-563-0151

ホームページ

<https://gekakinen.tokushukai.or.jp/>





医療 TOPICS

～安心できる 地域医療連携～

つなげる地域の輪



札幌東徳洲会病院は「かかりつけ医」と連携・協力し皆さまの健康を守っています。

令和7年(2025年)にいわゆる「団塊の世代」がすべて75歳以上となる中で、医療のあり方も、これまでの「治すことを重視した医療」／「病院完結型の医療」から、治すだけではなく、生活の質を重視しながら、患者の方々が住みなれた地域で暮らしていくことを「支える医療」／「地域完結型の医療」に変わっていく必要があります。

当院は、急性期治療・専門的加療を行いその後のケアを患者さまの住み慣れた地域にてお過ごしいただけますよう地域の病院・クリニックとの連携を強化しています。

かかりつけ医



かぜなどの初期診療や
症状の安定した
患者さまを主に担当

専門的な
診療が必要な場合

連携 協力

札幌東徳洲会病院



高度な検査や入院治療、
救急医療を主に担当

高度な検査や入院治療が必要になった場合は **札幌東徳洲会病院** 宛の「紹介状」を書いて頂き「受診予約」をしてご来院下さい。

症状が安定した場合

症状が落ち着いた患者さまは再び **かかりつけ医** をご紹介致します。



かかりつけ医・医療機関の
検索はこちらから



札幌市医師会HP



北海道医師会HP



過去に広報誌面でご紹介した連携施設一覧

2020.11(秋号) No.217	みきファミリークリニック	2022.8(夏号) No.224	豊生会元町総合クリニック
2021.2(新年号) No.218	藤田医院	2022.11(秋号) No.225	あべ耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック
2021.5(春号) No.219	たちばなこどもクリニック	2023.2(新年号) No.226	あさぶハート・内科クリニック
2021.8(夏号) No.220	どい内科クリニック	2023.5(春号) No.227	札幌いそべ頭痛・もの忘れクリニック
2021.11(秋号) No.221	今医院	2023.8(夏号) No.228	あいの里耳鼻咽喉科
2022.2(新年号) No.222	東栄内科クリニック	2024.2(新年号) No.230	なついざかクリニック
2022.5(春号) No.223	栄町ファミリークリニック		

私たちのお仕事紹介

各部門・部署のお仕事をインタビュー形式で順番にご紹介します♪
今回は **3階病棟担当薬剤師 篠塚 彩乃** さんです。



1.部署の仕事や役割の紹介

薬剤部では、主に外来患者さまの内服薬の準備や、入院患者さまの内服薬・注射薬の準備を行っています。各病棟に加え、当院では救急外来や手術室にも専属の薬剤師を配置し適切な薬剤管理を行っています。

また、入院患者さまの高カロリー輸液を無菌室で作製したり、抗がん剤の調製、院内製剤(当院で作っている薬剤)の作成、服薬指導、薬品の在庫管理、麻薬管理、特定の注射薬の投与量設計、他職種からの問い合わせ対応など多岐にわたるお仕事をしています。

2.あなたのお仕事を教えてください。

私は消化器内科・IBDセンター(炎症性腸疾患)・放射線診断科の病棟の担当、薬品の在庫管理等を行っています。

病棟では、持参薬鑑別や患者さまへの服薬指導、医師への処方提案などを行っています。持参薬鑑別とは、患者さまが入院前に服用していた薬剤を電子カルテに登録する業務のことです。服用していた薬剤を患者さまが持ってきていない場合は、当院で準備することになりますが、中には当院に扱っていない薬剤を服用している患者さまもいらっしゃいます。その場合は当院で準備できる薬剤への変更を医師へ提案したりします。また、入院患者さまに投与している薬剤が、患者さまの状態にふさわしいかどうかも確認しています。

薬品の在庫管理は、毎日大量に卸から納品される薬剤の伝票管理や月末の棚卸しになります。棚卸しでは、動きの少ない薬剤を把握し、適切な購入量を検討したり、期限切れで廃棄にならないよう調整しています。



3.お仕事とプライベートはどのように両立されていますか？

新型コロナウイルス感染が落ち着いてきたため、薬剤部の同僚や、病棟の他職種の方と飲みに行く機会も増え交流を深めています。

また長期休暇では、旅行先で趣味のダイビングをして非日常を楽しんでいます。



4.仕事を通してうれしかったことや、やりがいを教えてください。

患者さまの状態に応じ、医師へ処方提案を行い、その提案によって患者さまの状態がよくなったときはとてもやりがいを感じます。

5.最後に読者・患者さまへ一言お願いします。

病院薬剤師と関わる機会は少なく、病棟薬剤師の業務についてあまりイメージがわからないと思います。薬の飲み合わせについてはもちろん、「なぜこの薬が始まったのか?」「もう少し値段を抑えた薬剤はない?」「いつまでこの薬飲むの?」など気になることは気軽に聞いていただければと思います。



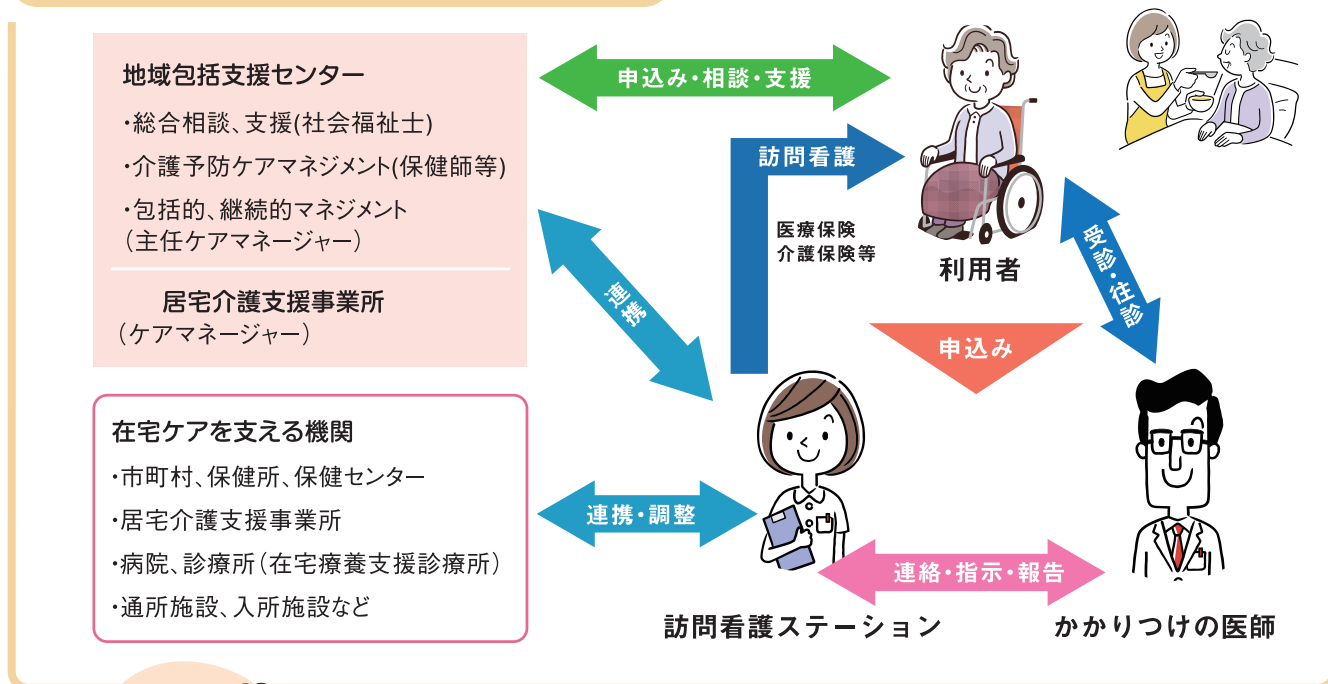
— 頼れる職場のパートナー —

札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーション

札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーションは開設から6年目を迎えようとしています。札幌市東区・北区を中心に約140名の利用者さまにご利用頂いており、「体調に不安がある」「薬の管理が複雑で難しい」「自宅でのリハビリをしてほしい」「特別な医療処置があるため看護師さんにみてもらいたい」など様々なニーズにお応えしております。

訪問看護とは… 看護師などがお住まいを訪問し、療養生活を送っている方の看護を行うサービスです。本人や家族の意思、ライフスタイルを尊重し、QOL(生活の質)が向上できるよう、予防支援から看取りまで支えます。

サービスの流れ(介護保険利用の場合)

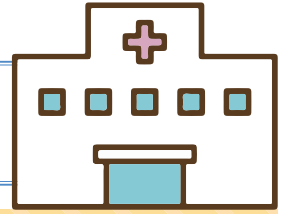


また、様々な病気の治療がおわり
『最期は病院ではなく自宅で過ごしたい』というご希望に対し、
在宅医療・緩和ケアの提供もおこなっています。

北海道は地方では高齢者も含め人口の減少がおきていますが、ここ札幌では高齢者の人口が著しく増えてきております。今後もますます『在宅サービス』の充実が求められることが予想され、札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーションでは、『生命(LIFE)と生活(LIFE)を守る訪問看護ステーション』をめざし、今後も皆さまのご期待に添うよう活動を続けてまいります。

訪問看護の
ご用命は

札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーション **011-722-1167**
または 札幌東徳洲会病院 医療相談室 までご相談ください。



形成外科とは

形成外科は、下記疾患のように、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特有の技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、皆さまの生活の質 "Quality of Life" の向上に貢献する、外科系の専門領域です。

疾患によっては大学病院と連携して治療にあたります。治りにくい傷や、昔にできてしまった変形や傷跡でも、諦める前に一度当科を受診してみてください。

何か良い方法があるかもしれません。形成外科で治療を受けた方々が、笑顔で再び社会生活に復帰していく姿を見ることが、形成外科を専門とする喜びです。

対象疾患

外傷

新鮮外傷(擦り傷・切り傷等)、新鮮熱傷、顔面骨骨折

先天異常

唇裂・口蓋裂、その他顔、手、足の先天異常、臍ヘルニア(出べそ)

体表疾患

血管腫、皮膚・皮下の良性腫瘍(ほくろ・あざ・できもの等)、耳瘻孔、毛巣洞、皮膚・皮下の悪性腫瘍

体表の変形

癒痕(傷跡)およびそれによる癒痕拘縮(ひきつれ)、ケロイド

慢性創傷

褥瘡(床ずれ)、難治性潰瘍(治りにくい掘れたキズ)

瞼の変形

眼瞼下垂(まぶたの垂れ下がり)、睫毛内反(逆さままつ毛)

その他

顔面神経麻痺、陥入爪、腋臭症等

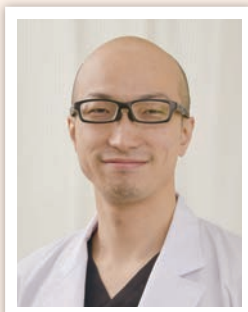


診療時間のご紹介

受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
07:00~11:30	09:00	●	●	●	●	●	
16:00~19:00	17:00	●		●			

2024年5月より「巻き爪外来」開設!(保険外診療)

巻き爪のワイヤー治療を開始致します。巻き爪でお悩みの方はぜひ一度ご相談ください。



形成外科 医長
大沼 真廣
(おおぬま まさひろ)

冬ごもりで低下した体力を取り戻そう

北海道の冬場は寒さや雪で外出の頻度が減少してしまい、運動不足になりがちです。
春になり温かくなった今、冬場に低下した体力を取り戻していきましょう!



まずは今の身体機能を見直してみよう

- ①階段は手すりや壁をつたわらないとのぼることができない
- ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれない
- ③15分ぐらい続けて歩くことがない
- ④この1年間に転んだことがある
- ⑤転倒に対する不安が大きい

「3項目以上」該当すると
体力の低下があるかもしれません。
1つでも改善していくことを
目標に運動に取り組みましょう。

一緒に運動してみよう

ストレッチ

左右それぞれ30秒×2～3セット

太ももの
うら伸ばし

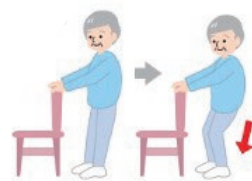


アキレス腱
伸ばし

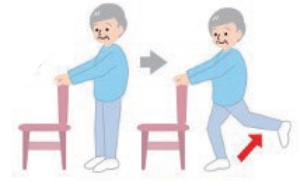


筋力運動

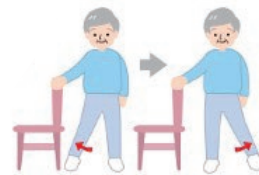
5秒かけて曲げて(あげて)、そのまま5秒間止め、
5秒かけて戻る。各10回×2～3セット。



スクワット



足のうしろあげ



足の外開き

有酸素運動 健康維持の目標は1日合計で6000歩以上のウォーキング

※「楽である～ややきつい」と感じる程度の強度で、週2～3回の頻度で行うことが好ましいです。
ご自身の体力にあわせて負荷量の調整をしてください。

運動を継続していくことが大切です。友達や家族と一緒に「楽しんで」運動をすることや、
外出や旅行などの「目標を持つ」と運動を続けるモチベーションになります。

今年も健康に過ごせるように運動を楽しみましょう!!

理学療法士 鎌田 拓也



菜の花梅しらす和え



★材料 (2人分)

- ・菜の花 - 100g
- ・しらす - 30g
- ・梅干し - 1個 (10g)
- ・ごま油 - 大さじ1
- ・白ごま - 適量
- ・塩 - 適量



一人当たりの栄養価

エネルギー	79kcal
たんぱく質	4.7g
脂質	5.9g
塩分相当量	1.1g

※写真はイメージです。

★作りかた

- 1 菜の花を水洗いする。
- 2 鍋に水を入れ、沸騰したお湯に塩をひとつまみ入れて菜の花を30秒ほど茹でる。
- 3 茹でた菜の花を流水にくぐらせて水気を絞り、食べやすい大きさに切る。
- 4 梅干しの種を取り、包丁で細かく叩きペースト状にする。
- 5 ボウルに菜の花、しらす、ペーストにした梅干し、ごま油を加えて混ぜ合わせる。
- 6 器に盛り付けて、白ごまを天盛りにする。

免疫力アップ!

旬の菜の花の栄養



菜の花はアブラナ科の野菜で緑黄色野菜の一種であり、栄養価の高い野菜です。ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富に含まれており、中でもビタミンCの含有量は野菜の中でもトップクラスです。

ビタミンCはコラーゲンの合成に関わるビタミンで、抗酸化作用があります。また、アブラナ科の野菜にのみ含まれるイソチオシアネートにも抗酸化作用があり、動脈硬化の予防や免疫力を高める効果、抗ガン作用にも期待ができます。ビタミンCは水溶性の栄養素です。そのため、茹で過ぎたり長時間水にさらすとビタミンCの含有量が少なくなってしまうので短時間で茹でることがポイントとなります。

今回使用している食材として梅干しが含まれていますが、高血圧症など塩分コントロールが必要な場合は、使用量に注意しましょう。

管理栄養士 山本 達也

当院の専門外来

【予約制】不整脈外来

【毎週月曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/谷友之
【毎月第1.3.5水曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/谷友之

【予約制】いびき・無呼吸外来

【毎週月・金曜日】	受付/13:30~15:00	診察/14:00~	担当医/後平 泰信
【毎週土曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/後平 泰信

【予約制】弁膜症外来

【毎週月曜日】	受付/14:00~16:00	診察/14:00~	担当医/棒田 浩基
【毎週水曜日】	受付/13:00~15:00	診察/13:00~	担当医/山崎 和正

【予約制】補聴器外来

【毎週火曜日】	受付/13:00~15:30	診察/13:30~	担当医/外来担当医
---------	----------------	-----------	-----------

鼠径ヘルニア外来

【毎週水曜日】	受付/07:00~11:30	診察/09:00~	担当医/深堀 晋
---------	----------------	-----------	----------

【予約制】肝臓外来

【毎週金曜日】	受付/13:00~15:30	診察/13:00~	担当医/萩原 正弘
---------	----------------	-----------	-----------

【予約制】音声外来

【毎週火・金曜日】	受付/13:00~15:00	診察/13:30~	担当医/國部 勇
-----------	----------------	-----------	----------

【予約制】巻き爪外来(保険外診療) ※2024年5月開設

【毎週木曜日】	受付/13:30~15:00	診察/14:00~	担当医/大沼 真廣
---------	----------------	-----------	-----------

外来診療表

内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	
※ 予約患者のみ						
循環器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●	●	●	●	●	
消化器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	
※ 予約患者のみ						
炎症性腸疾患センター(IBDセンター)						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/12:00~15:00 診療/13:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●				
呼吸器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	▲	▲	▲	▲	※	※
受付/16:00~19:00 診療/17:00~					※	※
▲ 肺がん・肺腫瘍専門 ※ 予約患者のみ						
呼吸器外科						
受付/12:30~15:30 診療/13:00~		●		●		
小児科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	▲
▲ 第1・第3・第5のみ						
外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●	●	●	●	●	
乳腺外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~			●	●	▲	
受付/13:00~15:30 診療/13:00~		●				
▲ 第1・第3・第5のみ						
形成外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●		●			
麻酔科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~		●			●	

脳神経外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	※	●	※	●	※	●
※ 月・水・金は予約のみ						
泌尿器科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~				●		
眼科						
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/13:00~16:00 診療/13:30~		※			※	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		▲				
▲ 第2・第4のみ ※ 予約患者のみ						
耳鼻咽喉科・頭頸部外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/13:00~15:30 診療/13:30~	●	※	●	●	●	
※ 予約患者のみ						
整形外科						
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
心臓血管外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:30~				●	●	●
皮膚科						
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●		●		
放射線診断科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~			●			
放射線治療科						
受付/08:00~11:30 診療/09:00~			●		●	
整形外科外傷センター						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	
※ 予約患者のみ						
歯科口腔外科						
受付/08:30~11:30 診療/09:00~	●		●	※		※
受付/13:00~16:30 診療/13:00~	●		●	※		
※ 新患受付は午前 11:00 / 午後 16:00 まで。 ※ 予約患者のみ						

※都合により診療時間・担当医の変更や休診となる場合がございます。ご了承ください。
 ※健康診断・人間ドックにつきましては、「完全予約制」をとっております。お電話にてお問い合わせください。

急病の方はいつでも受け付けております。

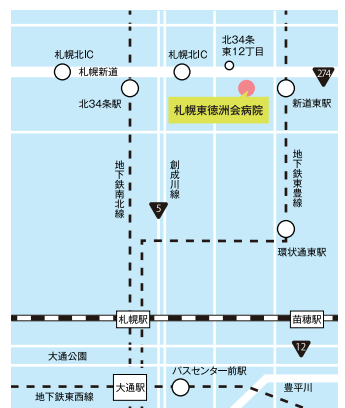


〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目3-1
 Tel.011-722-1110 (代表)

ACCESS

- 地下鉄 東豊線 新道東駅 5番出口より 徒歩約5分
- 地下鉄 + 中央バス 南北線 北34条駅にて
 ▶中央バス東76・東78で乗車
 ▶北34条東12丁目駅で下車 徒歩約1分
- 自家用車 (高速道路) ▶伏古インター / 札幌北インター 約5分
 駐車場180台収容可能(一部有料)

LINE 友だち募集!
 札幌東徳洲会病院の最新情報を配信中!
 友だち登録は右のQRコードから >>>



国際医療施設認証(JCI)

JCIとは、患者さまの安全性の担保、高品質な医療の提供、院内に継続した改善活動が行われる仕組みを有するかを評価する認証機関です。世界中で最も厳しい基準をもつ医療施設評価機構とされており、3年毎に行われる審査はその都度内容が厳しくなります。当院は、自分達の視点だけで病院運営を評価するだけではなく、世界で最も厳しい基準を持つ認証機構の評価を受ける事により、患者さまやご家族の方々へ、安心、安全で質の高い最善の医療が提供できることを今後も目指してまいります。

※ JCI ホームページ: ja.jointcommissioninternational.org

日本医療機能評価

当院では、患者さまへ安全かつ高度な医療を提供するため、継続的に改善する取り組みの一環としてこの「病院機能評価」の認証を利用しています。病院機能評価とは日本の病院を対象に、組織全体運営管理および提供される医療について、日本医療機能評価機構が中立的、科学・専門的な見地から評価を行うツールで、患者中心の医療の推進、良質な医療の実践、理念達成に向けた組織運営から構成される評価項目を用いて評価され、一定の水準を満たした病院は認定病院となります。

※ 日本病院機能評価機構ホームページ: jcghc.or.jp